

こんしゅう けいやく
今週のことば「契約」

せいしょ ふういんしょ
《聖書》マルコによる福音書

14:12-16, 22-26

さいぎ けいやく こうしん
祭儀における契約更新

かんしゃ さいぎ なか わたし
感謝の祭儀の中で、私たちはくりかえ
しイエスと弟子たちの最後の食事の記念
を行なっていますが、同時に、くりかえ
し信仰宣言を唱えています。これはイス
ラエルの民がくりかえし行なってきたこ
とです。

しゃかい ふつう けいやく たが じゅうけん
社会の普通の契約では、お互いが条件
を出し合い、それに従うことが求められ
ます。それを守らないとせっかく契約し
たことも意味がなくなります。安心して
生活することもできません。契約は信頼
関係によってはじめて成り立ちます。

けいやく びす けんり ぎむ しょう
契約を結ぶと権利と義務とが生じます。
せいしょ けいやく おな かみ たみ
聖書における契約も同じです。神は民に
しゅくふく ほしょう あた たみ かみ
祝福の保証を与えますが、民は神からの
掟を守ることが求められます。しかし、
そこに違う面があります。普通はお互い
の協議によって結ばれるのですが、聖書
の契約は、神からの恵によるものです。

あたら けいやく
新しい契約

せいしょ きゅうやくせいしょ しんやくせいしょ
聖書には、旧約聖書と新約聖書があり
ます。これはキリスト教の立場から、古
い契約の本と新しい契約の本を表わして

います。どうして前に契約があったのに、
もう一度新しい契約がいるのでしょうか。
普通の契約の場合、もしどちらかが約束
を守らないとけんかになります。でも、
しばらくたってからなかなかおりをして、
もう一度約束をします。

せいしょ けいやく おな かみ けいやく まも
聖書の契約も同じです。神が契約を守
らないということはありますが、人の
ほうが契約を守らないのです。神は昔イ
スラエルの民がエジプトで苦しんでいた
時に、民族を助け出しました。そしてシ
ナイの山で契約を結びました。神はイス
ラエルの民を守りますが、そのかわりに、
民は神のいいつけを守らなければなりま
せん。

でも、イスラエルの民はせっかく神と
契約を結んだのですが、それを守る力が
ありませんでした。せっかく自分たちの
土地を持つことができたのに、手ばなす
ことになってしまいました。イスラエル
の民は苦しみながらも、神がかならずみ
んなを見捨てないという信仰をもち続け
ました。

そこで、神は私たちともう一度契約を
結びました。古い契約を人は守ることが
できなかったのですが、新しい契約では
イエスの助けによって、神のいいつけを
守る力が私たちに与えられています。

せいたい しゅじつ ねん たきの
聖体の主日B年（滝野）